

下水道事業の内情を少しだけご説明します

1. なぜ今なのか

長和町の汚水処理事業は、住民生活に必要不可欠なインフラとして健全な経営を求められている中で、人口減少や物価高騰などの厳しい経営環境にさらされています。汚水処理事業を将来的に持続するために、財政シミュレーションを踏まえた「経営戦略」を策定し、事業運営を実施しています。

「経営戦略」とは、各公営企業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画です。この計画に基づき計画的かつ合理的な経営を行うことにより、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図っていく必要があります。

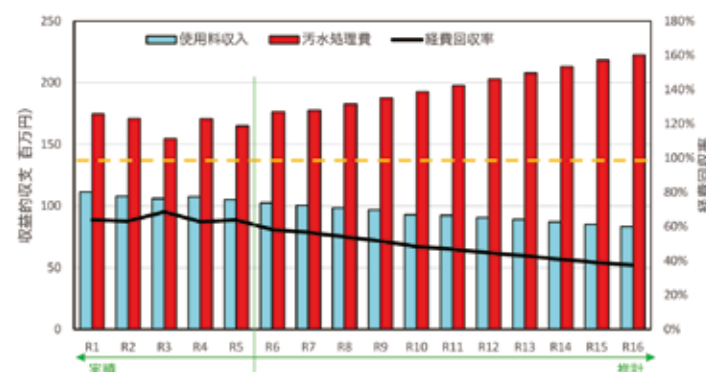
この「経営戦略」を、令和6年度に見直し、使用料の改定が急務であるとの考えにいたりしました。

2. このままではダメなのか

適正な使用料の基準として、経費回収率を基準とする考え方が一般的です。

経費回収率とは、汚水処理に必要な経費を使用料でどの程度まかなえているかの指標です。100%以上が目標とされています。

図1に示した財政シミュレーションの結果、このままの使用料体系を維持した場合、人口減少による使用料収入の減少（水色棒グラフ）と物価上昇による汚水処理費の増加（赤色棒グラフ）にともない、経費回収率の悪化（黒色折れ線グラフ）が見込まれます。

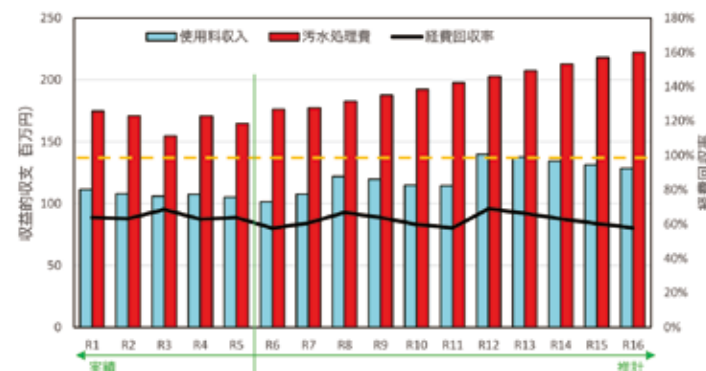


3. 使用料を改訂するとどうなるのか

図2は令和7年度と令和12年度に使用料を改訂した場合の財政シミュレーションです。それぞれ25%の増加率を想定しています。

この場合の経費回収率は、目標となる100%には達しないものの、現状程度である約60%を維持できると試算されます。

急激な値上げは町民の生活に大きな負担となるため、段階的な引き上げを考慮しています。



4. 今後はどうなるのか

今後も持続可能な水道事業を維持するため、施設の計画的・効率的な更新や自然災害への備えを進めるとともに、社会情勢の変化を踏まえ、必要に応じて料金改定を検討してまいります。また、近隣自治体との連携による資材の共同購入や広域化など、事業の効率化を図り、安定した経営に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



1. 改正内容

●上水道料金 ※定額制の料金改定は令和9年請求分より

改定前 (1ヶ月あたり：税込)

基本料金		従量料金
口径	水量 8㎡まで	水量 9㎡以上
13mm	1,067 円	165 円 (1㎡につき)
20mm		
25mm		
30mm	5,357 円	
40mm	9,823 円	
50mm	16,577 円	
75mm	41,239 円	
100mm	77,572 円	
定額制	2,156 円	—

改定後 (1ヶ月あたり：税込)

基本料金		従量料金
口径	水量 8㎡まで	水量 9㎡以上
13mm	1,232 円	220 円 (1㎡につき)
20mm		
25mm		
30mm	6,215 円	
40mm	11,396 円	
50mm	19,250 円	
75mm	47,949 円	
100mm	91,674 円	
定額制	2,717 円	—

●下水道料金

改定前 (1ヶ月あたり：税込)

基本料金	超過料金	
水量 8㎡まで	水量 9㎡以上(1㎡あたり)	
1,232 円	1㎡～ 12㎡	209 円
	13㎡～ 24㎡	253 円
	25㎡～ 36㎡	297 円
	37㎡～	341 円

改定後 (1ヶ月あたり：税込)

基本料金	超過料金	
水量 8㎡まで	水量 9㎡以上(1㎡あたり)	
1,540 円	1㎡～ 12㎡	253 円
	13㎡～ 24㎡	308 円
	25㎡～ 36㎡	363 円
	37㎡～	418 円

2. なぜ必要

全ての資産を法定耐用年数
周期で更新する投資シナリオ

→毎年度 4.8 億円もの建設改良費が必要。

→健全性の観点では、理想的な水準。

- ・更新需要 : 40 年間 194 億円
(4.8 億円 / 年)
- ・健全度推移: 40 年後 健全化率 100%
耐用年数超過率 0%

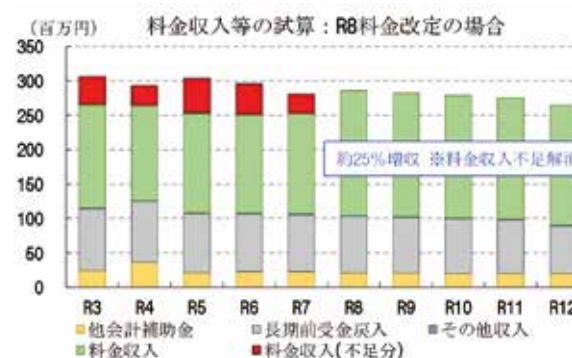
重要度・優先度を考慮し
段階的に平準化する投資シナリオ

→部材の特性や実使用可能耐用年数、
ルート的重要度によるサイクルの差別化
を検討。

→段階的な投資の平準化を図りながら
長期的な視点で約半数の資産の健全性
維持。

- ・更新需要 : 40 年間 84 億円
(1.2 ～ 3.0 億円 / 年)
- ・健全度推移: 40 年後 健全化率 48%
耐用年数超過率 52%

現在の施設を法定耐用年数以内で更新しようとした場合、多額な建設改良費が必要（上図参照）となり 67% 増の料金改定が必要となります。これでは利用者皆さんの負担を強いられるため、重要度、優先度を考慮し、更新期間を長期的に捉え増加率を 25% と想定しました。



令和8年8月1日（10月検針分）から、
上下水道共に平均25%の料金改定を行います。

上下水道料金が変わります

長和町の上下水道は皆さまからの上下水道料金で成り立っています。これまで低廉を維持してきましたが、人口減少による料金収入の減少、物価高騰による維持管理費用、老朽化した施設の更新費用の増加が見込まれ、経営状況が厳しくなることが予想されることから、これからは安心して上下水道を利用いただくため料金改定にご理解をお願いいたします。